

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	ラディアン周辺行政機能等集約事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	役場庁舎をラディアン周辺に新築し、分散している役場機能の集約化と効率化を図る。				
事業概要	新庁舎整備をはじめとするラディアン周辺における行政機能等の集約化を推進する。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	ラディアン周辺行政機能等集約事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	0	33,198	0			
	概算人件費	0	5,123	0			
	トータルコスト	0	38,321	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	1 人		5,123 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,123 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	計画値						
	実績値						
②	計画値						
	実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	—
	課題	—
今年度	成果（実績）	ラディアン周辺行政機能等集約基本設計の中で、「役場新庁舎基本設計」を策定した。これにより、新庁舎の整備に向けての基盤を整えた。
	課題	実施設計や工事など、完成形に向けての整備が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	統廃合
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	統廃合

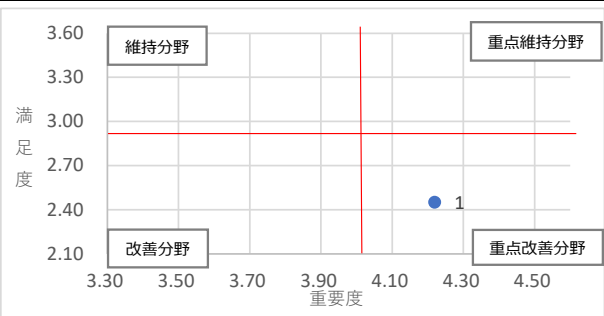
基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	施設再編推進事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	新庁舎整備の推進及び公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置・維持管理を行う。				
事業概要	防災・災害対策拠点としての機能強化や多様化する行政需要に対応した新庁舎を整備。未耐震集会所の改修等、複合施設の検討、未利用地などの活用検討、公共施設の再配置・町有地活用実施計画の推進を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大 事業	施設再編推進事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額	R 7 決算見込	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	190,920	70,458	36,323			
	概算人件費	10,204	5,975	5,975			
	トータルコスト	201,124	76,433	42,298	0	0	
	国庫/県支出金	19,893	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	1.25 人		5,975 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,975 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	公共施設の総延床面積(㎡) 【戦略】(施設)	計画値	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値		68,607.07	66,570.30			
②	1地区 1 地域集会所施設化【戦略】(施設)	計画値	25	24	23	22	21	20
		実績値		24	23			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	新庁舎は、基本設計に着手し、整備に向けて事業が推進している。未耐震集会所は、耐震改修及び耐震設計を行い、事業を推進させている。その他、複合施設、未利用地などの活用に対し、事業を推進させるため、検討委員会やアンケートなどを実施した。
	課題	事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。推進していく上で、条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。
今年度	成果（実績）	未耐震集会所の建替えを行うなど、集会所の統廃合や耐震化を推進した。その他、国立小児病院跡地や町民温水プール跡地を有効活用するため、公有資産活用に関するサウンディング型市場調査を実施し、活用の可能性を見い出した。
	課題	事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。推進していく上で、条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	町民センター維持管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	町民	目的	町民センター内の機器設備の保守点検及びその他設備の管理等を行い、町民の文化活動の振興を図る。				
事業概要	町民センターの適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	町民センター維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	17,926	16,822	15,644			
	概算人件費	1,621	1,449	1,449			
	トータルコスト	19,547	18,271	17,093	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	0.27 人		1,170 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.20 人		279 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,449 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	—	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	部材の納期の関係上、前年度から繰り越された自家用電気設備の更新工事を実施した。新庁舎の整備等を踏まえ、修繕等は機能の維持に必要なものを慎重に判断し実施していく。
	課題	建設から相当の年数が経過し、建物全体が老朽化している。
今年度	成果（実績）	前年度の消防設備点検で指摘を受けた非常放送設備の更新工事を実施した。また、利用者の快適性向上のため和室の畳替えを実施した。
	課題	建物全体が老朽化しており、自動ドア等利用者の利便性に大きく影響する設備にも不具合が発生している。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	東大果樹園跡地活用事業				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、町有地の活用方法を検討し、本格的な活用を目指す。				
事業概要	平成30年度に策定した事業計画に基づき、東京大学果樹園跡地の有効活用を町民等と共に推進する。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	07	大事業	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算額		R 7 決算見込		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	5,824	3,297		3,848			
	概算人件費	4,009	2,962		2,962			
トータルコスト		9,833	6,259		6,810		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 6 概算人件費		正規職員	0.75 人			2,962 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	人			千円		
		その他	人			千円		
		合計			2,962 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	東大果樹園跡地を専用予約して利用した新規団体数【戦略】	計画値	0	2	4	6	8	10
		実績値		1	1			
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	土地利用	4.00	2.28
2	町有地の有効活用	3.82	2.71
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			

分析		
前年度	成果（実績）	東大果樹園跡地を活用したイベント数は、年々増えてきている。また、子どもの夏休みに遊び場になっていることなど居場所作りに寄与し、東大果樹園跡地という場所の認知度が向上している。
	課題	跡地の有効活用を目指し、町民団体による協議会組織を設立し、運営していたが、各団体の既得権の主張が顕著になっている。事務局体制も不安定であり、計画的な事業展開が難しく、将来のあり方を具体的に検討する時期にきている。
今年度	成果（実績）	昨年度に引き続き、東大果樹園跡地を活用した多様なイベントを実施し、子どもとともに大人も楽しめる場としての居場所作りに寄与した。
	課題	東大果樹園跡地を新規に利用する団体等が少なく、利用団体が固定化している。また協議会の体制も不安定な状態が続いており、協議会を中心とした跡地の活用については、次の方針を検討していく時期にきている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見	イベントの開催状況等で成果はあるものの、事務局体制や新規利用団体数、様々な世代への認知度などに課題があるため、方向性を変更する。		
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	庁舎維持管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●		
事業対象	町、町民	目的	庁舎内の機器設備の保守点検及びその他設備の管理等を行い、庁舎環境の維持を図る。				
事業概要	庁舎の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	庁舎維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	29,272	29,617	30,430			
	概算人件費	1,963	1,348	1,348			
	トータルコスト	31,235	30,965	31,778	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	0.31 人		1,348 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,348 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	施設の老朽化、耐震性能不足など課題は山積しているが、出来る限りの維持に努めている。
	課題	新庁舎建設を踏まえ、修繕、工事については必要性を精査し実施の判断を行う必要がある。
今年度	成果（実績）	老朽化により故障したエアコン3か所の更新工事、及び1か所の修繕を実施し、執務環境の維持に努めている。
	課題	新庁舎建設を踏まえ、修繕、工事については必要性を精査し実施の判断を行う必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	財産管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
			●				●
事業対象	町	目的	庁有財産の適切な管理を行う。				
事業概要	庁有財産の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	財産管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	10,100	5,763	7,029			
	概算人件費	1,347	986	986			
	トータルコスト	11,447	6,749	8,015	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	1,900	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	0.23 人		986 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			986 千円			

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	公共施設の総延床面積(㎡) 【戦略】(施設)	計画値	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値		68,607.07	66,570.30			
②	1地区 1 地域集会施設化【戦略】(施設)	計画値	25	24	23	22	21	20
		実績値		24	23			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	百合が丘老人憩の家について、新館と旧館を統合し百合が丘2丁目会館としたことで、集会施設の施設数と床面積を削減した。また、町内に点在する町有地について、草木の剪定等の管理を実施している。
	課題	公会堂については建設から相当の年数が経過しており老朽化が進んでいる。また、施設の名称と現在の利用実態が整合していない。
今年度	成果（実績）	町内に点在する町有地について、草木の剪定等の管理を実施した。
	課題	用途廃止により生涯学習課から所管替えされた旧町民温水プール、及び、老朽化のため廃止した旧富士見が丘老人憩の家について、適切な管理体制を整える必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名		庁用車管理経費				所管課	財産経営課	
事業の根拠		法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●				
事業対象		町	目的	庁用車の適切な管理を行う。				
事業概要		庁用車の適切かつ効果的な管理を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	06	大 事 業	庁用車管理経費	
		R 5 決算額（千円）		R 6 決算額		R 7 決算見込	R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	5,638		5,694		7,994		
	概算人件費	1,537		999		999		
	トータルコスト	7,175		6,693		8,993	0	0
国庫/県支出金		0		0		0	0	0
その他		0		0		0	0	0
R 6 概算人件費		正規職員		0.23 人		999 千円		
		再任用職員		人		千円		
		会計年度任用職員		0.60 人		838 千円		
		その他		人		千円		
		合 計				1,837 千円		

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	エコカーの導入（台）	計画値	－	4	4	4	4	4
		実績値		4	4			
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	令和5年度は庁用車の入れ替えは無かった。 今後も適切なタイミングで更新を図るとともに、環境に配慮した車種の選定に努める。
	課題	ハイブリッド車など、環境に配慮した車種は、ガソリン車と比較してリース料が高価となる傾向がある。
今年度	成果（実績）	令和6年度は車両1台（トラック）の入れ替えを実施した。 今後も適切なタイミングで更新を図るとともに、環境に配慮した車種の選定に努める。
	課題	ハイブリッド車など、環境に配慮した車両は、ガソリン車と比較してリース料が高価となる傾向がある。 また、トラックなど車種によっては流通台数が少なくリースによる調達が困難となるものがある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和6年度 実績）

予算等事業名	一般経費（各種管理責任者講習）				所管課	財産経営課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●				
事業対象	町	目的	財産を管理する上で必要な事項を行う。				
事業概要	財産を管理する上で必要な事項						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	一般経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算額	R7 決算見込	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	55	53	88			
	概算人件費	178	126	126			
	トータルコスト	233	179	214	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 6 概算人件費	正規職員	0.03 人		126 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			126 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	各種講習の受講回数（回）	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	令和5年度は刈払機取扱講習に職員1名を派遣した。
	課題	職員の作業効率向上のため、積極的な技能講習の受講に努める。
今年度	成果（実績）	令和6年度は刈払機取扱講習に職員1名を派遣した。
	課題	職員の作業効率向上のため、積極的な技能講習の受講に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持